

----- (はじまり) -----

タケシ「やっぱり、まずいよな…。この結果。どう見ても影響あるでしょ」

アスカ「何、ゆっくり新聞読んでるの！昨日、頼んだレポートまだ？」

タケシ「レ、レポートはもうできてますよ。ほら。でも、ちょっと気が滅入ることがあって…。昨日もニュースでやってたんですが、先輩もこの記事見てくださいよ」

アスカ「ん？どれどれ。これは…」

『福島県の甲状腺検査は震災発生当時18歳以下の約37万人が対象。その内の約30万人の検査では、甲状腺癌や疑いありとされた104人中、癌確定が57人、良性が1人だった。104人の事故当時の平均年齢は14.8歳(男性36人、女性68人)。腫瘍の大きさは約5～41mm(平均14mm)だった』

アスカ「え！もう100人を越えたの？事故から3年と少し経過した段階で、とても異常な数よね」

タケシ「でしょ。でも、前に福島県の小児甲状腺癌発生率は他の県と同じって報告がありましたよね。それで少し希望持ってたんですけど…」

アスカ「あの時点では、福島県の小児甲状腺癌の人数は74人だったはずよ」

タケシ「甲状腺癌の疑いありの場合、再検査で癌と診断される確率が高いので、残念ですが103人が癌と考えても大きな違いはないようです。つまり、30人以上増えたってことですよね」

アスカ「それに女性のほうがほぼ2倍よ。放射線の影響は女性や子供の方が大きいって説どおりなんだね。確か福島県の人口って、当時約200万人だったから18歳以下の割合って18%で、5人に1人が未成年か…。ほんと、厳しいわね」

タケシ「あるオーストラリア医師によると、子供の場合は5mm以上の結節で穿刺細胞診で陽性なら手術したほうがいいって言ってましたから、福島県の結果からすると全員手術が必要になってしまいますよね」

アスカ「癌を発症した本人の気持ちからしてみれば、確率とか統計なんて関係ないもんね…。うーん。それにしても、確か小児甲状腺癌って、100万人に1人ってことだったけど、100人以上ってやっぱり多過ぎない？」

タケシ「最近では10万人に1人って説も出てますけど、どちらにしても稀は稀ですよ」

アスカ「今回の調査人数はどれくらいなの？」

タケシ「えっと、記事を見ると約30万人ですね。18歳以下の約8割です」

アスカ「すると通説の10万人に1人の発症数なら、福島県のそれは3人のはずよね。100万人に1人なら1人もいないはず。それが100人以上でしょ」

タケシ「この調査って、他県との比較はないですけど、どうなんですか？」

アスカ「分析にはいろんな見方があるからね。前回の話では他県での発生数が僅か1件だったでしょ。統計の検定では優位差はないけど、懸念材料ではあったよね」

タケシ「そうですよね。他県での発生数が2件になっただけで、他県の甲状腺癌発生率のほうが福島県の2倍にも跳ね上がりますもんね」

アスカ「大体、今までの知見との違いを数値的に表すのが統計的な検定なんだから、今回のデータで検定するのに問題はないわ」

タケシ「母比率の検定でいけそうですね」

アスカ「そうね。甲状腺癌の疑いも含めて検定すると...。そうね、10万人に1人の発生率としても検定量は60.6221よ。確率計算するまでもなく、優位差あり。明らかに福島県の小児甲状腺癌の発生率はこれまでの通説からかけ離れているわ」

タケシ「10万に1人としても30倍以上、100万に1人なら300倍ですよ。明らかに異常です。でも、専門家は大規模に精密検査したから小児甲状腺癌が発見されているに過ぎないって言ってますけど」

アスカ「チェルノブイリ事故の時も同じこと言われてたみたいよ。広島・長崎に比べて甲状腺癌の発生が早過ぎるから放射線の影響じゃないって。だから、精密検査で発見率が上がっただけという話になって...」

タケシ「実際、そうだったんですか？」

アスカ「まさか。その後にIAEA(国際原子力機関)とWHO(世界保健機関)が認めたとおり、小児甲状腺癌の原因はチェルノブイリ事故の影響だったのよ」

タケシ「そんな...」

アスカ「考えてみてよ。仮に福島県が小児甲状腺癌の精密検査をしなかったとすると、この103人の人たちは癌に気づかずに悪化していったわけだよね。数年後には結局、何らかの処置が必要になるわけで...」

タケシ「その場合は精密検査が原因も何も検査自体してないんだから、放射能が原因って考えざるを得ないですよな」

アスカ「そう考えると、福島県の現状は楽観視できないと思うんだけどね」

タケシ「はぁ...。ため息しか出ないですね」

アスカ「悲しいけど同感よ。本当に精密検査が原因なら早期発見できたから良かったということになるんだけど...」

----- (つづく) -----

Copyright(C) 2014 rpn hacks! All rights reserved